

1. 件名：東海再処理施設の安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請に係る面談
2. 日時：令和2年5月19日(火)13時30分～16時00分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※TV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野企画調査官、田中主任安全審査官、有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、
加藤原子力規制専門員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド統括本部 本部長代理

事業計画統括部 次長

再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他15名

5. 要旨

○原子力機構から、資料に基づき安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請への対応状況について説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

(資料2について)

- ・地盤改良工事期間中の重大事故への対処について、文書による記載だけでは具体的な対応がわかりにくいため、必要に応じてイメージ図を付すなど、わかりやすい資料となるよう工夫すること。
- ・地盤改良工事期間中の重大事故への対処について、電源や冷却水などのサポート系への対応についても説明すること。

(資料4について)

- ・安全裕度の向上のため、高放射性廃液貯槽の液量管理をするのか否か、資料では読み取れないため、資料中で明確にすること。
- ・液量管理をするのであれば、液量管理をすることにより生じるデメリットについても考慮し、説明できるようにすること。

○原子力機構より、承知した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1：再処理施設保安規定の変更認可申請について

資料2：高放射性廃液貯蔵場（HAW）及び配管トレンチ（T21）周辺の地盤改良工事期間における重大事故対処への配慮について

資料3：耐震計算における機器と配管・ダクト等との接合部の取り合いの扱いについて

資料4：高放射性廃液貯蔵場（HAW 施設）高放射性廃液貯槽の据付ボルトのせん断強度

と安全裕度の向上に関する検討について

資料5：建物・構築物及び機器・配管系の構造（耐震性）の評価で使用した計算機プログラム（解析コード）の概要（概要のみ）

資料6：「基準地震動及び耐震設計方針に係る審査ガイド」及び「耐震設計に係る工認審査ガイド」への対応状況について（概要のみ）

資料7：廃止措置計画用設計津波及び耐津波設計方針に係る工認審査ガイドへの対応について（概要のみ）

資料8：HAW 建家健全性評価（波力、余震重畳）について（概要のみ）

資料9：TVF 建家健全性評価（波力、余震重畳）について（概要のみ）

資料10：HAW 施設及びTVF における事故対処の方法、設備及びその有効性評価について（概要のみ）

資料11：ガラス固化技術開発施設（TVF）における固化処理状況について